

公募公示

下記のとおり公募に付します。

令和3年10月25日

記

参加者の有無を確認するため公募手続きに係る参加意思表明書の提出を求める公示

次のとおり、参加意思表明書の提出を招請します。

1. 委託研究概要

(1) 委託研究名

放牧地におけるイネ科およびマメ科牧草の草生割合が採食割合ならびに発育に及ぼす影響

(2) 委託研究の目的

ウマに給与するマメ科牧草はイネ科牧草に比べて、可消化エネルギー、タンパク質およびカルシウム含量が高く、嗜好性も高い。そのため、若馬への過剰なマメ科牧草の給与は、可消化エネルギー過給による過肥や急激な増体によって発育期整形外科的疾患(DOD)の発症を誘引する可能性がある。また、マメ科牧草の過給はタンパク質およびカルシウムの過剰摂取を導く。ウマにおける知見はないものの、ヒトではタンパク質やカルシウムの過剰摂取が骨代謝やミネラル代謝異常の原因になることが知られている。

放牧地にはイネ科とマメ科が混生しているが、放牧地が経年劣化すると土壤栄養の低下に強いマメ科牧草(白クローバー)がイネ科に代わり増殖する。実際、国内の多くの生産牧場では放牧地内のマメ科牧草の過繁が散見される。このようなマメ科が優占した草地においては、若馬によるマメ科過剰摂取とそれによる発育と疾病への悪影響が危惧される。しかし、放牧地のマメ科牧草割合が、若馬によるマメ科牧草の採食割合および発育に及ぼす影響について明らかにした研究例はない。

本研究は、放牧地におけるイネ科とマメ科牧草の草生割合が若馬の採食割合に及ぼす影響を調査するとともに、若馬の発育に及ぼす影響について明らかにすることを目的とする。

(3) 履行期間

令和4年4月1日から3年以内

2. 当該招請の主旨

本委託研究は、放牧地におけるイネ科とマメ科牧草の草生割合が若馬の採食割合に及ぼす影響を調査するとともに、若馬の発育に及ぼす影響について明らかにすることを主目的とする。

これらに関する研究実績を有している、法人研究施設(以下「特定法人」という。)を契約の相手方とする契約手続きを行う予定としているが、当該特定法人以外の者で、下記の応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思表明書の提出を招請する公募を実施するものである。

公募の結果、応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあつては、特定法人との契約手続きに移行する。なお、応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあつては、企画競争に移行する予定である。

3. 応募要件

(1) 基本的要件

- ① 令和3-5年度日本中央競馬会の「物品等の調達に係る競争参加資格審査及び等級格付け審査基準」において、「契約の種類」が「役務等契約」であつて、「業種の区分」が「調査・研究」であり、いずれかの等級に格付けされた者であること。
- ② 業務に係わるサービスの提供を円滑に満たしえること。
- ③ 下記4.(3)の申込みを期日までにしない者は仕様説明会に参加できないものとする。
- ④ その他の条件については、仕様説明書に記載する。
- ⑤ 参加意思表明書の提出以前に他入札・契約に関して本会の競争入札参加資格停止措置

等を受けた場合は本公募に関する一切を無効とする。

(2) 技術力に関する要件

大型草食動物の飼養管理の研究およびサラブレッドの放牧試験において多くの実績があることを要件とする。

4. 手続き等

(1) 担当部署

〒329-0412

栃木県下野市柴 1400-4

日本中央競馬会 競走馬総合研究所 総務（会計担当）・企画調整室

TEL 0285-39-7348

(2) 参加意思表明書の交付期間、場所

交付期間：令和3年10月25日から令和3年11月8日まで

（土日は除く）

各日10:00～16:00の間に受付けるものとする。

交付場所：上記（1）の担当部署

(3) 参加意思表明書の提出期限、場所

提出期限：令和3年11月8日16:00まで

提出場所：上記（1）の担当部署

提出方法：下記資料を添付のうえ、持参すること。

添付資料：① 企業概要（事業内容、設備、従業員数などがわかるパンフレット等）

② 上記3.（2）が確認できる資料

審査結果の通知等：審査結果の通知は、審査終了後申請者に対して、（1）の担当部署から電話で通知する。

5. その他

（1）手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

（2）参加意思表明書等の作成及び提出のための費用は、応募者の負担とする。

（3）関連情報を入手するための窓口は、4.（1）に同じ。

掲載責任者 日本中央競馬会 競走馬総合研究所 次長 笠嶋 快周